

## 北上川上流洪水危機管理演習を実施します

～ロールプレイング方式による災害対応演習～

国土交通省岩手河川国道事務所では、災害発生時における防災対策の判断・指導・行動について迅速かつ適切に対応し、あわせて関係機関との連携の向上を図るため、洪水による重大災害を想定したロールプレイング方式による危機管理演習を実施します。

本演習は、北上川全域、特に盛岡市街地に甚大な被害をもたらした明治43年洪水から100年という節目ということもあり盛岡市周辺を対象に、岩手県及び盛岡市と合同で実施します。

1. 実施日時：平成23年2月1日（火） 9：30～16：00

①事前説明等 9:30～10:00

②演習 10:00～15:00

③討議型演習 15:00～15:30

④検討会、講評 15:30～16:00

※演習前日及び当日に洪水等の災害のおそれのある場合や、地震等が発生自体場合には順延・中止となる場合があります。

2. 実施場所：岩手河川国道事務所 3階 災害対策室ほか

3. 参加機関：岩手河川国道事務所、岩手県、盛岡市 約80名

4. 演習内容：ロールプレイング方式の演習とは、演習者が次々と与えられる情報・状況に対して、自ら判断し行動する演習方式です。与えられた情報・状況をもとに河川状況の把握や迅速な災害への対応、関係機関との連携を図ります。

討議型演習とは、危機管理演習を実施した際に出た問題点などについて、参加した関係機関により討議を行い、連携の強化を図ります。【参考資料1】

※本危機管理演習にあわせ、岩手河川国道事務所のホームページで北上川上流域の浸水の様子が時系列でわかる洪水はん濫シミュレーションを更新しました。【参考資料2】

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

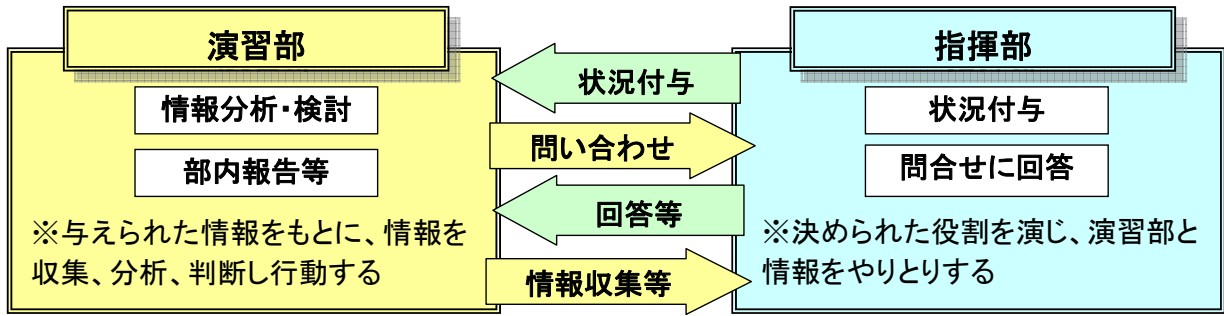
問い合わせ先

岩手河川国道事務所 (Tel : 019-624-3166)  
副所長 (河川担当) 瀧澤 靖明 (内線204)  
調査第一課長 鈴木 啓介 (内線351)

**【参考1】ロールプレイング方式による演習方式の概要とH17年度に行われた演習の様子**

**＜演習方式の概要＞**

演習は状況の付与などを行う指揮部と、与えられた状況をもとに演習を行う演習部から成る。



**＜H17に行われた演習の様子＞**

H17の洪水危機管理演習は旧川崎村周辺を対象として、岩手県、一関市(旧一関市、旧川崎村、旧東山町、旧花泉町)、藤沢町と合同で行った。



**【参考2】洪水はん濫シミュレーションの概要**

